

令和9年
3月1日(月)
10:00 - 15:00

AMED 令和8年度
臨床研究中核病院
取組報告会

医療法上に位置づけられている臨床
研究中核病院は、日本発の革新的医
薬品、医療機器等及び医療技術の開
発等に必要となる質の高い臨床研究や
治験を推進し次世代のより良質な医療
の提供を可能にするため、国際水準の
臨床研究や医師主導治験の中心的な
役割を担う病院として取組を進めてお
ります。本会は、臨床研究中核病院の
取組を全国の医療機関へ広く普及す
ることで、関係者のみなさまの理解を
深め活用の促進を図り、臨床研究・
治験の発展に寄与することを目的に
開催いたします。今年度は、取組の中
から Fair Market Value、AI 利活用、
Risk Based Approach に焦点を当
て、臨床研究中核病院での活用事例
や多くの施設で活用しやすくなるよう
にノウハウを共有いたします。皆様の
更なる発展の契機となりますことを
願っております。

取組報告会プログラム

10:00～	ご挨拶 古賀宣勝 橋渡し・臨床加速事業部 部長 厚生労働省 医政局 研究開発政策課
10:05～	基調講演 楠岡英雄 先生 医療技術実用化総合促進事業 PS・国立病院機構名誉理事長
10:45～	AI利活用事例紹介 東北大学病院／ 大阪大学医学部附属病院／ 千葉大学医学部附属病院／ 九州大学病院
13:00～	Fair market value 岡山大学病院／ 京都大学医学部附属病院
14:10～	Risk Based Approach 千葉大学医学部附属病院
14:55～	ご挨拶 渡邊裕司 先生 医療技術実用化総合促進事業 PO・浜松医科大学学長

今後にいかしてほしい、
Fair Market Value・AI 利活用、
Risk Based Approach

革新的医療技術創出拠点
令和8年度
成果報告会

令和9年
3月2日(火)
9:30 - 17:30
※終了時刻は変更になる場合がございます

UNIQUE
拠点の強みと挑戦を、
もっと広く、多くの人へ

革新的医療技術創出拠点では、橋
渡し研究支援・臨床研究支援基盤を強
化・充実化し、シーズ開発および実用
化を推進することを目的に、文部科学
大臣認定の橋渡し研究支援機関が実
施する「橋渡し研究支援プログラム（橋
渡し事業）」と「大学発医療系スタート
アップ支援プログラム（SU 事業）」、
および厚生労働大臣承認の臨床研究
中核病院が実施する「医療技術実用化
総合促進事業（臨中事業）」に取り組ん
でいます。

今年度の成果報告会では、
【-UNIQUE- 拠点の強みと挑戦を、
もっと広く、多くの人へ】をテーマに、
拠点の特色・強みを研究者、企業、
VC など多岐にわたりアピールし、シー
ズ開発さらには実用化の加速へ繋げる
ことを目指して、講演やピッチイベント
を開催します。また、拠点のシーズと
企業・VC とのコラボレーションの糸口
となるような個別相談できる場を設け
ますので、ぜひこの機会にご活用くだ
さい。この成果報告会が、関係者の
皆様とともに次のステップへ踏み出す
きっかけとなることを願っています。



会場

大手町三井ホール（東京都千代田区大手町1丁目2-1 Otemachi One 3F）
「大手町」駅 C4またはC5出口直結
東京メトロ：千代田線「大手町」駅直結 徒歩約2分／半蔵門線「大手町」駅直結 徒歩約3分／
丸の内線「大手町」駅直結 徒歩約5分／東西線「大手町」駅直結 徒歩約9分／
東西線「竹橋」駅 徒歩約5分
都営地下鉄：三田線「大手町」駅直結 徒歩約6分
J R：山手線・中央線・東海道線「東京」駅 丸の内中央口地下道直結 徒歩約12分

申込方法

事前登録制

下記ホームページよりお申込みください。
QRコードからもアクセスできます。
<https://forms.cloud.microsoft/r/J6iSZwfn5f>



なお、オンデマンド配信、デジタルポスター配信の
閲覧の場合にも申込みが必要となります。
申込み後、閲覧用の URL をお知らせします。

定員

会場 **300名**／当日ウェブ配信参加 **600名**

※定員に達し次第、締め切りとなります。

ハイブリッド
形式
(現地+Web)
参加無料



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development

お問い合わせ

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 橋渡し・臨床加速事業部
東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞ビル22階 ☑ rinsko-kakushin@amed.go.jp